

平成29年度新潟市の主な取組状況について

1 市内就労促進事業

<概要>

- 若者のUターンをはじめとした地元企業就労への意識醸成を促進し、人口流出の抑制を図る。

<主な事業内容>

- 新潟市学生就活相談デスクの設置（H28情報提供件数 1,804件（H29.2末時点））
 - ・地元就職に関するあらゆる相談に応じる相談窓口の設置、各区出張相談の開催
 - ・県内開催の首都圏大学父母会保護者会及び首都圏大学学内企業説明会で出張相談を開催
- 「1dayトライアルワーク」開催（H28参加学生 46人）
 - ・産学官連携により、参加型ワークショップを開催し、地元企業就労への意識醸成を促進
- 「保護者のための就活応援講座」開催（県と共催）（H28参加者 100人）
 - ・大学生の子どもを持つ保護者に対し、Uターンや地元就職を応援するための講座を開催
- 企業ガイドブックの発行（H29.3発行ガイドブック2018版 353社掲載）
 - ・市内企業の採用情報や企業情報をまとめ、ガイドブックとして毎年発行
- 事業一覧リーフレットの作成
 - ・本市の事業実施時期や内容を分かりやすく説明したリーフレットを作成

2 若者UIJターン促進事業

<概要>

○市内企業と首都圏学生等との接点を増やし、本市へのUIJターン就職を促し、人口の流入を図る。

<主な事業内容>

○ 首都圏セミナーイベント(H28参加学生 79名)

UIJターンを考える学生など若者を対象に、首都圏で地元企業に関するセミナーを開催し、新潟市の魅力を発信するとともに、首都圏でコミュニティを形成し、UIJターン就職を促進させる。

○ インターンシップ(H28参加学生 29名)

主に首都圏の大学に通う大学3年生等を対象に、地元企業見学会やインターンシップに誘導し、地元企業の魅力や地元で働くことの良さを認識してもらい、地元就労への選択肢を広げる。

○ 合同企業説明会出展料補助(H28実績:補助対象企業10社, 訪問学生465人)

学生の就活スタートに合わせて首都圏で開催される合同企業説明会に、新潟市内の企業を集めたブースを設け、若者のUターン就職を促進する。

3 にいがた暮らし応援事業

<概要>

○ UIJターンを考える若者やその保護者へ情報提供をし、雇用の面から新潟暮らしを奨励する。

<主な事業内容>

○ 「新潟で働こう」ホームページの運営

○ にいがた就職応援便(H29新規)

市内金融機関と連携し、学資ローンの利用手続きをする際に、「にいがた就職応援便」の申込みを受付け、子の就職に影響力のある保護者宛てに就職に関する有益な情報を届ける。

- ・ 発送回数および発送時期: 年3回程度(6月, 10月, 3月)
- ・ 発送物内容: 地元企業の採用情報, 各種就職イベント情報, 相談機関等の情報 等
- ・ 申込み受付金融機関: 第四銀行, 北越銀行, 大光銀行, 新潟県労働金庫